

# 羽根井だより



R8.1.15

No.12

豊橋市立羽根井小学校

保護者の皆様、明けましておめでとうございます。本年も羽根井小学校の教育活動にご理解ご協力をいただき、子どもたちにとって学びの多い1年としたいと思います。よろしくお願ひします。

さて、昨年、保護者の皆様にご協力いただきました学校アンケートについて、保護者と児童（3年生以上でアンケート実施）の集計結果をお知らせします。これらの結果と、保護者の皆様からいただきました多くの声をもとに、羽根井小学校の教育活動につきまして改善を図っていきます。ご多忙の中、ご協力いただき、ありがとうございました。

## 保護者・児童による学校評価アンケートの集計結果(設問1~8)

※表右は1：とてもあてはまる、2：ややあてはまる、3：あまりあてはまらない、4：まったくあてはまらないになります。

※表中の数字はパーセントです。(単位省略)

		設問内容	1	2	3	4
1	保護者	お子さんは、楽しく学校へ通っている。	53.9	43.4	1.8	0.9
	児童	あなたは、学校に来るのが楽しいですか。	54.3	38.5	5.6	1.7
2	保護者	学校は、思いやりや感謝の心、感動する心など、豊かな心を育てる取り組みをしている。	37.6	57.2	5.2	0
	児童	あなたは、いろいろな人に感謝し、みんなと仲よく、力を合わせることができますか。	57.3	38.9	3.0	0.9
3	保護者	学校は、いじめのないあたたかい学校・学級づくりに取り組んでいる。	33.3	59.6	6.6	0.4
	児童	あなたは、友達の嫌がることやいじめをしないようにしていますか。	65.8	25.6	4.3	4.3
4	保護者	学校は、お子さんががんばったり努力したりした時に、認め励ましている。	52.2	43.9	3.9	0
	児童	先生や友達は、あなたのがんばりや努力をほめてくれますか。	47.4	41.5	9.4	1.7
5	保護者	学校は、お子さんのことについて親身になって話を聞き、誠実に対応している。	45.4	46.7	7.0	0.9
	児童	先生は、困ったことなどの相談にのってくれ、アドバイスしてくれますか。	52.6	37.2	6.8	3.4
6	保護者	学校は、子どもたちにとってわかりやすく、学ぶ楽しさや喜びを実感できる授業を行っている。	35.7	59.5	4.8	0.0
	児童	授業は楽しく、わかりやすいですか。	56.0	35.5	7.3	1.3
7	保護者	学校は、学習効果があがるように、GIGAタブレットを使った授業に積極的に取り組んでいる。	34.8	55.1	9.7	0.4
	児童	あなたは、GIGAタブレットを使った学習にすすんで取り組んでいますか。	54.7	39.7	5.1	0.4
8	保護者	学校は、確かな学力(基礎・基本の力)を身につけられるような努力や工夫(個に応じた指導・少人数指導など)をしている。	30.0	56.4	13.7	0
	児童	あなたは、授業で勉強したことが身についていると思いますか。	51.3	41.5	6.4	0.9
9	保護者	お子さんは、家庭学習(宿題や自主学習)の習慣が身についている。	22.7	48.5	25.3	3.5
	児童	あなたは、家で、すすんで宿題や自主学習をしていますか。	34.2	39.3	21.4	5.1

◇設問1 学校には楽しく通っている様子がよくわかる評価となっています。昨年度よりは1%ほど減少しましたが、児童で7%ほど前向きではない評価の子がいます。子どもたちの小さな変化に気づき、前向きに登校ができるよう支援を続けていきます。

◇設問2・3 児童の設問3で、数値が昨年度とほとんど変わっていない結果でした。人との関わりを学校生活のいろいろな場  
・21 面で取り組む必要性があることを強く感じました。

◇設問4・5 保護者の設問4で肯定的な意見が昨年度より大きく増えました。教師の子どもたちへの働きかけを評価していただいた結果だと思います。それに対して、児童の評価は昨年度と大きくは変わっていません。子どもたちが実感できるよう働きかけをもっと行う必要があることを実感しました。

◇設問6・7 保護者の方の評価は昨年度と比較してよい評価となっています。それに対して、子どもたちの評価は下がっている結果となっています。学習が楽しいものになるよう、指導法について教師側がいっそう努力する必要があることを痛感しました。

◇設問8・9 保護者の設問8では昨年度と比較して1・2の値が大きく上がりました。学校体制での指導が評価されたと思います。それに対して、家庭学習に関しては保護者・児童ともに1・2の値を大きく下げることとなりました。家庭学習のあり方と指導について、学校でも検討を続けます。

		設問内容	1	2	3	4
10	保護者	お子さんは、学習や人とのかかわりについて、自分で考えて決定したり、行動したりできる。	19.3	58.8	21.1	0.9
	児童	あなたは、学習活動や友達とのかかわりの中で、自分で考えて選んだり、決めたりするようにしていますか。	40.6	49.1	8.1	2.1
11	保護者	学校は、お子さんの体力向上や健康増進のための指導をしている。	29.7	59.4	9.6	1.3
	児童	あなたは、外で元気よく遊んだり、積極的に運動をしたりしていますか。	57.7	25.2	11.1	6.0
12	保護者	学校は、手洗い・うがい・換気などを呼びかけ、感染症対策に努めている。	33.5	57.3	8.8	0.4
	児童	あなたは、手洗い・うがい・換気などをして、感染症にならないよう気をつけていますか。	46.6	44.9	7.7	0.9
13	保護者	学校は、保護者や地域と連携して、安心・安全な学校づくりに努めている。	41.2	54.4	4.4	0
	児童	あなたは、きまりを守り、安心・安全な学校生活を心がけていますか。	58.1	37.2	3.8	0.9
14	保護者	学校は、登下校の安全確保や防災、防犯について計画的に指導している。	32.6	60.4	7.0	0.
	児童	あなたは、安全な登下校の仕方がわかり、地震や台風などの災害の時、不審者に会った時などにどのようにしたらよいか考えていますか。	53.0	38.9	6.4	1.7
15	保護者	お子さんは、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯）ができている。	33.3	50.0	12.3	4.4
	児童	あなたは、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯）ができていますか。	41.0	38.9	15.8	4.3
16	保護者	お子さんは、家族や交通立ち番などの地域の人に挨拶ができる。	17.5	50.9	27.2	4.4
	児童	あなたは、家族や交通立ち番などの地域の人、学校で会うお客さんにあいさつをしていますか。	56.4	35.0	7.3	1.3
17	保護者	お子さんは、日ごろから時間を守ろうとする姿が見られる。	18.9	53.3	23.8	4.0
	児童	あなたは、時間を守った生活ができますか。	30.3	55.6	12.0	2.1
18	保護者	お子さんは、身のまわりの片づけや整理整頓ができる。	6.1	31.1	51.3	11.4
	児童	あなたは、身のまわりの片づけや整理整頓、一生懸命掃除をすることができますか。	41.0	45.7	11.5	1.7
19	保護者	学校は、各種たよりやホームページなどで、教育活動や子どもの様子をわかりやすく伝えている。	37.4	56.8	4.4	1.3
	児童	あなたは、家の人さまにさまざまなよりを見せたり、学校であったことや友達のことをよく話したりしていますか。	54.7	27.8	15.8	1.7
20	保護者	学校は、子どもたちに知識や技能、自分で考え実行する力などを育てている。	24.7	63.9	10.6	0.9
21	保護者	学校は、子どもたちに他人と協調し、思いやりの心や感動する心を育てている。	29.5	63.9	6.2	0.4
22	保護者	学校は、子どもたちに必要な体力や、気をつけて生活する意識を育てている。	31.1	61.4	7.5	0

◇設問10・20 学校では自己決定の場を多く作るようにしています。さまざまな情報を分析し、自分にとって正しい判断ができるることは将来、大切になります。そのような力を育て、保護者の皆様にも成長した部分を見ていただけるような機会を増やしていきたいと思います。

◇設問11・12 児童の設問11について、運動について消極的な面が昨年度と比較して増えています。特に高学年になると  
 ・22 その傾向が顕著になることがわかりました。現在、学校ではなにかに力を入れていますが、子どもたちが楽しく体を動かすことができる場面も多く設定していきたいと思います。

◇設問13・14 学校は安全な場所でなければなりませんが、つい走ってしまったり、危険な行動を取ってしまうことがあります。  
 ・22 が、けがにつながることもあります。それに対して、いろいろな場面で声かけをしたり、指導をしたりしますが、子どもたちが自ら考え行動できるようにすることが一番大切だと思います。そのような子どもに育つよう改めて指導のあり方を検討します。

◇設問15・17 規則正しい生活については、12月の学校保健委員会でも取り扱った内容です。冬休みのお子さんの様子  
 ・18 はいかがでしたでしょうか。規則正しい生活習慣は急に身につくものではありません。今のうちから少しずつ、自分でできるようご家庭でも働きかけをお願いします。学校でも要所要所で指導を続けていきます。

◇設問16 挨拶に関しては保護者・児童ともに大きく評価が下がっています。特に保護者と児童との差が顕著です。子どもからすると、「挨拶をしている」つもりなのに、それが声が小さかったり、タイミングがずれて相手に伝わっていなかったりすることも一因かもしれません。引き続き、挨拶の大切さを伝え、習慣化できるような指導を進めています。ご家庭でも、挨拶の大切さについてお話をください。

◇設問19 文章記述のご意見やアンケートの数値からも、学校の様子を保護者の皆様に伝えることについて昨年度と比較しても大きく肯定的な意見が多かったです。今後もいろいろな形で、保護者の皆様に学校や子どもたちの様子を発信していきます。